

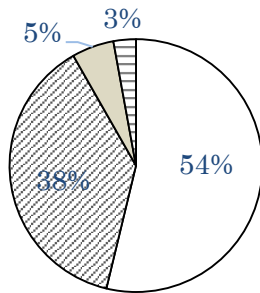
学校評価（生徒対象：学校生活アンケート集計結果）

学校の教育活動を見直し、よりよいものへと改善を図っていくために学校評価を毎年行っております。学校評価は、教職員による自己評価、生徒アンケート、保護者アンケートとともに、学校関係者として学校運営協議会委員の皆様からご意見を頂くものです。今回は、全校生徒を対象に、オンラインで実施したアンケート結果について報告します。（なお紙面の関係で、掲載を省略したものもあります。）

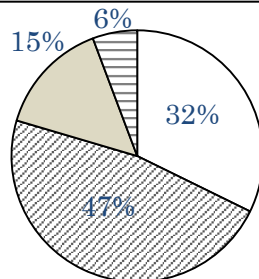
【アンケート結果】

（□ そう思う ▨ ややそう思う ■ あまりそう思わない ▤ そう思わない）

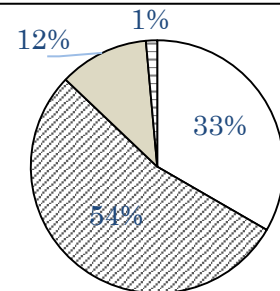
あなたは、学校生活を楽しいと感じていますか。



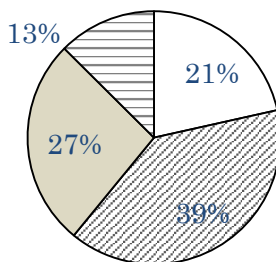
あなたは、目標をもって学校生活を送ることができましたか。



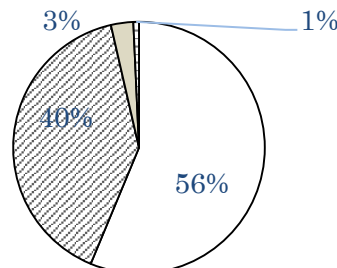
あなたは、先生の話や友達の発表をしっかりと聞き、自分の考えを伝えることができましたか。



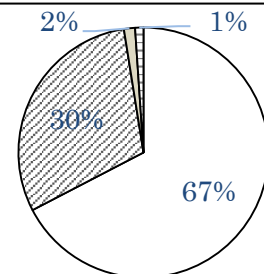
あなたは、家庭学習（塾を除く）をしていますか。



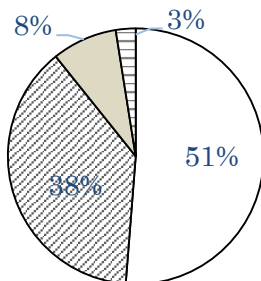
あなたは、学校のきまりを守ることができましたか。



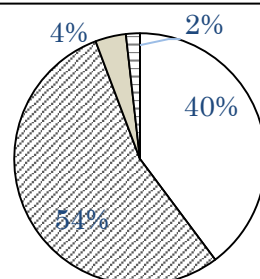
あなたは、登下校中の交通安全や安全な学校生活に心がけていますか。



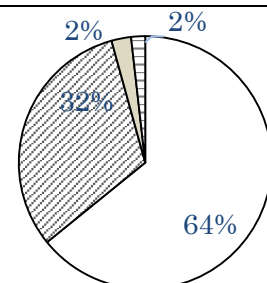
あなたは、進んで挨拶をするよう心がけていますか。



あなたは、他人を思いやり、相手の立場に立った行動をしていますか。



あなたは、当番や委員会活動など責任をもって取り組みましたか。



昨年に引き続き「学校が楽しい」と感じている生徒が多いことは、嬉しいことと捉えております。しかし、「あまりそう思わない」「そう思わない」と答えた8%の生徒（昨年は7%）の存在は真摯に受け止め、すべての生徒が学校生活に満足感を持って取り組めるよう、学校としても努力してまいります。また、きまりや安全を守ること、当番等をしっかりと行うことは、まじめに、しっかり活動に取り組むという

東中の生徒のよさが昨年同様に表れています。しかし、これらの項目で、「そう思う」「ややそう思う」を合わせた割合は昨年度とほとんど変わりませんが、「そう思う」と回答した生徒の割合が若干低くなっていることに心配もあります。

一方、今まで課題であった、「目標を持って学校生活を送ることができたか」「先生の話や友達の発表をしっかりと聞き、自分の考えを伝えることができたか」については、それぞれ「そう思う」と答えた生徒の割合が、わずかではありますが、前者が1ポイント、後者が3ポイント上昇しました。

これからも学校教育目標にも掲げた「自尊感情を育み、夢や希望に挑戦する生徒の育成」の実現に向けて学校教育を進めてまいります。ご協力をよろしくお願いいたします。